

# 憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改悪阻止各界連絡会議（憲法会議）

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp  
ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007  
FAX03-3261-5453

民意を反映する選挙制度実現  
比例定数削減反対！ 運動情報

第 450 号 本号 2 号

2014 年 6 月 18 日（水）

## 「戦争反対」「9条こわすな」「閣議決定するな」 集団的自衛権行使容認反対！ 密室協議やめよ！閣議決定させないぞ！

### 6・17 大集会に 5000 人！全国各地で呼応

「閣議決定で『戦争する国』にするな！6・17 大集会一解釈で憲法を壊すな」が 17 日、日比谷野外音楽堂で開かれました。場内 4000 人、場外 1000 人が参加し、「戦争反対」「9条壊すな」「閣議決定するな」の声と熱気が公園内を満たしました。

18 時からのプレ企画では、安倍政権の教育政策、沖縄・基地、アジア国際連帯と日本軍「従軍慰安婦」、秘密保護法廃止、集団的自衛権反対シール投票の活動、街頭署名行動、医療・介護・TPP 問題のリレートークが 7 人によって行われました。全国保険医団体連合会の住江憲勇会長は医療問題でこの日の参院厚生労働委員会で可決された医療・介護綜合法案（18 日本会議で採決の見通し）を厳しく批判しました。

#### 政党代表、連帯あいさつ

集会では主催者あいさつに続き、政党代表のあいさつが行われました。

日本共産党の志位和夫委員長が、集団的自衛権行使の正体は、アメリカの戦争に日本の若者の血を流すことであることを明らかにしました。戦後続けた憲法 9 条にもとづく国のあり方の大転換を、国民の批判も聞かず、国会でのまともな議論もなく、与党の密室協議に終始し、集団的自衛権行使容認の閣議決定を強行しようとしていることについて、これは憲法破壊のクーデターともいえる暴挙であり、断じて許せない、列島隅々から「解釈で憲法を壊すな」の声を上げぬき、世論と運動で憲法破壊の暴走を打ち破ろうと訴えました。

近藤昭一民主党衆院議員、吉田忠智社民党党首もあいさつ。参加した国会議員が紹介されました。

池田香代子さんがゲストスピーチをおこないました。日弁連・水地啓子憲法問題対策本部担当副会長、日本ペンクラブ・篠田博之事務局長、立憲デモクラシーの会・中野晃一呼びかけ人（上智大学教授）、1000 人委員会・藤本泰成事務局長代行が連帯あいさつを述べました。水地日弁連副会長は、弁護士の強制加入団体である日本弁護士会が集団的自衛権行使容認に反対していること、全国 52 の単位弁護士会すべてが反対の態度表明をしていることを紹介しました。元自衛隊員の井筒高雄さん（元 3 等陸曹、レンジャー隊員）も発言しました。

#### 好評の「戦争反対」「9条こわすな」のプラカード

会場では、集会プログラムの裏面に印刷されたプラカードを高く掲げるパフォーマンスが、繰り返し行われ好評でした。メディアも注目し、赤地と青地のプラカードが鮮明に映る画像が新聞にもテレビにも動画にも報道されました。

## 閣議決定急ぐ安倍政権 集団的自衛権明記の「原案」提示 17日与党協議

17日の密室の自民・公明与党協議の席上に政府は、「閣議決定原案」を提示しました。原案をもとに、すでに「部分修正」段階に入っているとされる公明党の動きも含め、閣議決定にむけて情勢は緊迫しています。

原案の内容は以下のとおりです。（しんぶん赤旗6月18日付から）

1. 個別的自衛権の緩和
  - ①警察機関が直に対応できない場合の自衛隊の対応
  - ②自衛隊と連携する米軍部隊の武器等防護
2. 国際社会への軍事貢献
  - ①他国軍への「後方支援」
  - ②PKOに伴う武器使用
3. 集団的自衛権の行使容認
4. 今後の国内法整備の進め方

このように無限定に武力行使を容認しようとするものです。戦後歩んできた平和国家としてのあり方を大転換することになります。この重大事をわずかの期間の密室での協議で強行しようという例を見ない乱暴なやり方にも国民の多くが不安を募らせ、怒りがわきおこっています。

## 閣議決定で「戦争する国」にするな！ 緊急首相官邸前行動 19日

解釈で憲法9条を壊すな！実行委員会は、閣議決定に執念を抱く安倍政権に対し、事実上の会期末を目前に、19日（木）18時30分～19時30分、首相官邸前で緊急行動を行います。

6・17大集会と全国各地の取り組みを継続、発展させるよう、6・19緊急官邸前行動を成功させることを呼びかけます。

閣議決定で「戦争する国」にするな！緊急官邸前行動

◇日時 2014年6月19日（木）18時30分～19時30分

◇場所 首相官邸前

◇内容 ゲスト、国会議員、市民の発言、シュプレヒコール

（※6・17大集会で使った「プラカード」手持ちのかたはご持参ください。）